



慶長十三年五月廿三日

漢和歌句  
每說身不厚  
言簡





慶長十三年五月廿三日

漢和聯句

梅晚窺林肆高

くろくろの影の起る

くろくろの影の起る

定曹春言鎖友竹

月使曉雲傾響

冷きよりの

秋の舟歌行似運

うらあひの若さ祖博

澄やみちぬ宗快

けりぬ田島

うらさりの聲

真砂ら信

わさる信

供鞋奈旅程春

境山周谷遠全



真如のら

信

供鞋奈旅程

境山用谷遠

日暮辱切栄

度

風波端艇輕

うし

對酌

鐘

夜宿

花の

葉

外

道

鏡

道

鏡

鏡

鏡



髮疎弥掩鏡道春

すらしえくつひ

すらしえくつひ

環榻喜無別古簡

あつらひ

あつらひ

隱夢松葉竹友弁

籟吹簫又笙誓

霜さか

庭た

殿た

秋あ

色いろ

歸かへ

春はる

逐お

急いそ

上う

二に







高野山  
の  
春の  
風

春の  
風  
を  
か  
か  
る  
か  
ら  
ん

天  
淵  
寺  
火  
城  
道

里  
の  
山  
を  
登  
る

山  
の  
日  
を  
眺  
む

高  
野  
山  
の  
成  
道

僧  
駁  
行  
路  
を  
下

道  
着  
幾  
度  
也  
能  
得

積  
徳  
昭  
徳  
高  
野

山  
の  
横  
に  
の

過  
矣  
五  
天  
寺  
道

山  
の  
成  
道  
也

如  
今  
も  
也

肝  
里  
怨  
蓬  
麻  
の  
也

少  
少  
の  
也

景  
佳  
任  
工  
務  
晴  
奈

高  
野  
山  
の  
道

高  
野  
山  
の  
道

高  
野  
山  
の  
道

書  
音  
何  
月  
呈  
高

高  
野  
山  
の  
道



長中... 幸

うとくくくくく

何後... 運

書音... 高

嬉... 高

白... 道

蜀... 警

猿... 警

や... 信

拾... 信

頃... 信

多... 信

却... 信

築... 信

生... 信

ひ... 信

思... 信

ひ... 信

手... 信

の... 信

何... 信

刷... 信



のこころやこころ  
風のうらみあふる

刷滅自由蜻 芥

向夏蒲葎蔓 蔓

あさひのやうに

あつたけのあま

よするあさき

千金帯只身 二篇

消憂童若酒 勢

しつとみえ

おの江の

たのむや

都のあつたけ

辟蒼岸歩月 古

老のあつたけ

詩取細評

中つたけ



跋  
燭  
憶  
壽  
更  
古  
淵

老  
の  
ま  
い  
り  
七  
九

の  
ま  
い  
り  
七  
九  
似  
運

八  
詩  
取  
細  
評  
友  
平

ま  
い  
り  
七  
九  
向

う  
の  
ま  
い  
り  
七  
九  
意

開  
因  
君  
至  
迎  
道  
善

う  
の  
ま  
い  
り  
七  
九  
の

ひ  
の  
ま  
い  
り  
七  
九  
乃  
翁

花  
鐘  
賦  
辰  
清  
海  
玄

縮  
楊  
思  
饒  
菴  
古  
淵

ま  
い  
り  
七  
九  
信  
化

古  
淵  
十  
二  
系  
統  
六

ま  
い  
り  
七  
九  
道  
翁  
七

友  
竹  
十  
一  
信  
隆  
十

勢  
年  
八  
道  
養  
十

似  
運  
九  
家  
亮  
九

祖  
博  
六  
念  
願  
二



漢和聯句

書

1257